(203号) 目衛隊との協力体制を

産を守ることを至上命令にし は災害時にも役に立つ体制づ 評価されている。国民保護法 害時での自衛隊の活躍は高く 防災意識は高まっており、災 くりであり、国民の生命や財 構築せよ 自然災害や危機管理の面で 露口哲治 (自由民主)

災会議に自衛隊の参加を要請 が開かれることとなる。分防 画に着手するため、防災会議 防災計画の見直しに着手する 町村でもそれなりの見直し計 という。当然のこととして市 会議が2月に発表した首都直 都防災会議が開かれ、都地域 下型地震の被害想定を受け、 東京都では政府中央防災

も多く送り出すために、炒市 集を情報として掲載すべきだ。 のホームページにも自衛官募 ら郷土愛をもった人を一人で するべきだ。 自衛隊に地元か 総務部長 ア平成17年度に

玉

の

介護保険制度改悪

ようとしている。「地域包括

らし介護保険の枠内でやらせ

不安の声が寄せられている。 支援センター」 は現場からも

福祉保健部長 河平成16年

か

ムページに掲載する。 は法に沿っており、 いる。

ヴ広報宣伝を行うこと との協力関係は必要と考えて ば参加は可能であり、自衛隊 て市町村でも策定することと 平成18年度にはこれに基づい 東京都で関連条例を制定し、



安心の街づくりは 住んで良かった安全で

た法律と考える。
ア国民保護

計画について小金井市の対応

1)

犯体制づくりの市長見解は。 命・身体・財産を守れる街。 大 ❶安全安心の街は市民の生 震等の自然災害の防災と防 行政と警察・消防の 伊藤隆文 (自由民主)

建物の耐震・耐火補強が避難 報伝達労都市基盤整備は。圧 ❷防災では穴地震予知べ情 市民が役割を果すこと。

> 部を設置。救助訓練を実施。 練実施圧私人建物の耐震補強 救助と被災後の復旧・復興は 助成制度なし対市災害対策本 原駐車場に

> (消防警察両署と 連携し、広報車で総合防災訓 ア地震計は市前

道路整備で避難路の確保と延 で緊急車通行可。 都市建設部長 駅前広場や 労街づくり

まちづくりについ

宮崎晴光 (民主党)

意で必要なら見直すとある。

今後とも努力したい。

❷東小金井駅南口都市基盤

思うが、出席者が少ないので 者の概ねの理解は得られたと 整理審議会選挙説明会で出席 東小金井駅周辺

中央線の脱線時対策は検討。 焼を遮断。 落下物防止、

乱用対策対学校の安全は。

総務課長 ア個人情報保護

地域で薬物乱用防止が各学校 校長会等で周知圧学校、家庭 室実施。市外重大犯罪は定例 は関係機関と協力、検討する。 空き交番なし炒防犯体制強化 教育部長 ヴセーフティ教

経済産業省、中

サービス利用が大幅に制限さ は「新予防給付」に回され、 サービスは、日常生活の安心 れる。現在の訪問介護等居宅 援要介護度1の人たちの多く 感と生活の意欲を引き出して ア介護保険制度改悪で要支 関根優司 (日本共産党)

にどう対応する

自衛隊が設置したテント(小千谷市)

開発ビジョンについて 東小金井駅周 辺の

(小空き交番) 犯罪対策 兵薬物 ❸防犯では
穴情報漏洩対策 和田茂雄 (公明党)

防災交通課長 イタか所で 医療分野の研究技術の集積を の拠点として、情報・バイオ

に警備員、PTAパトロール。 しており、最終的な詰めの段 ション施設整備について調整 と産学官連携のインキュベー 小企業基盤整備機構、農工大 図るよう国や都に働きかけを。 市民部長

緑地帯を配置して市民による

可欠のサービスといえる。 し

保険に組み込み財政負担を減

「地域支援事業」にして介護

会で検討したい。

体の予算で行ってきた事業を

で老人保険事業など国や自治

た。現在の在宅介護支援セン のが急に「委託可能」になっ

ター の方々を含めた検討委員

いるが疑問である。
分これま

も適切なら認める」と言って

当初市町村がやるはずだった

なる。

〈小包括支援センターは 25人が新予防給付に行く人に 要介護1は%人。このうち千 度末の認定者は要支援は66人、

防給付」にする指針を出して

いる。「これまでのサービス

かし国は現在要支援の全部

要介護度1の約7割を「新

在宅生活を維持継続できる不

置づけ、災害時の避難場所と 階にきている。 ❷梶野公園を防災公園と位

して整備を図るべきだ。

●産学官のベンチャー 支援

取るかの判断を迫られている。 るが、有償で借りるか、買い ルは都から無償で借りてい 環境部長 梶野公園約一ヘクタ 土地区画整理事

業では安全、 快適、 便利なま

> 整備する必要がある。 防災機能を持った公園として ちを目指しており、何らかの ❸南口駅前の回廊を整備-

たい。東側は歯科大のご協力 がその取得に向け交渉してみ 場用地はJRから借りていた 花壇を設置してはどうか。 都市建設部長西側の駐鈴

拡張が望まれる東小金井駅南口広場

リティ」「地域情報化」につい て質問しました。 の用地確保が検討課題となる。 をいただければ、 その他「情報のアクセシビ 階段のJR

み減量に生かし

民からの質問・疑問にどう対 年8月よりごみの有料化が始 レジ袋デーとし、リサイクル 減のため、毎週土曜日をノー まるが、ア説明会の回数と市 進に有効な施策として平成17 ごみの減量とリサイクル推 遠藤百合子 (自由民主)

て有料化発言を市長会に望み 意識化も大いに期待できる、 推進はいかに。圧ごみ減量の その評価と今後の方向性とし などで出口調査・キャンペー ン等2年間実施してきたが、 まち美化運動アダプト・プロ ヴ生ごみ肥料化事業の

97回で必要に応じ今後も実施。 町会等の要請による説明は計 者の方々に広く理解を求めた 労施肥テストを行い農業従事 の中、エコシール制度を検討。 ジ袋運動の浸透は難しい状況 事典の作成を予定。パノーレ 清掃指導員体制の充実とごみ

の有料化等を広域的に取り組 (4)市長会等でレジ袋

近充分に検討し

みよう有料化

れば見直したい。

街づくり担当部長

(ウ) 区 画

たな協議会の中で必要と決ま

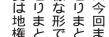
については尊重したい。⑷新

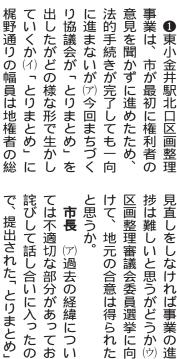
会議・消費者団体連絡協議会

ごみ対策課長 ア市の主催、



めるか提案していきたい。





区画整理が予定されている梶野通り

で、提出された「とりまとめ」 詫びして話し合いに入ったの ては不適切な部分があってお と思うか。 地元の合意は得られた ア過去の経緯につい 整備について、まちづくり協 議会を設置して市民参加で検

是非、実践したい。 環境部長 市長

